

意思疎通支援事業の拡充案について

1 手話通訳者・要約筆記者（登録支援員）の派遣謝礼（単価）等について

項目	現行（旧）	見直し後（新）
① 派遣単価（謝礼）		
手話通訳	1,420円（1時間あたり） ※ 1,770円（PM6:00～AM8:00） ※ 1時間単位で算定	2,000円（1時間あたり） ※ 2,500円（PM6:00～AM8:00） ※ 30分単位で算定 （最小単位は1時間）
要約筆記	手書き：1,420円（1時間あたり） ※ 1,770円（PM6:00～AM8:00） PC：1,670円（1時間あたり） ※ 2,020円（PM6:00～AM8:00）	共通：2,000円（1時間あたり） ※ 2,500円（PM6:00～AM8:00） PC機器代：500円（2時間まで） ※ 以降30分毎に+100円
② 交通費		
徒歩	支給なし	支給なし
自転車 バイク	支給なし	駐輪代（領収書による確認）
バス・電車	支給なし	実費（領収書による確認）
自家用車 タクシー	支給なし	上記手段の移動を基本とするが、 (1) 市外であって公共交通機関等での移動が不便な場合 (2) 深夜の緊急対応等やむを得ない理由により利用を認めた場合に限り、次のとおり支給する。 ・自家用車：(1)(2)とも 25円/km ・タクシー：(2)のみ実費
③ その他		
予防接種 費用	支給なし	インフルエンザ予防接種（上限） 3,000円（65歳以上は1,000円）

（必要予算額 ※ 概算：+1,521,756円）

○ 派遣単価（謝礼）の増

・手話通訳：+1,057,440円（983,564円+73,876円【時間外】）

・要約筆記：+262,316円（216,340円+8,176円【時間外】+37,800円【PC代】）

○ 交通費の増： +102,000円（@510【バス一日乗車】×100回×2人）

○ その他（予防接種費用）： +100,000円

（@3,000×（17人【手】+12人【要】）+@1,000×（10人【手】+3人【要】））

（課題・調整事項）

2 手話通訳（仮登録支援員）チャレンジ派遣の創設等について

項目	内容等
① 設置目的	養成講座修了者に対して、手話通訳の活動機会・場を提供することで、統一試験合格に向けた技能や意欲の向上を図り、もって本市の登録支援者の増加につなげる。
② 仮登録員の資格	手話通訳者養成講座（通訳Ⅱ）の修了者であって、手話通訳の仮登録（チャレンジ派遣）を希望する者
仮登録の要件 （ア・イを満たす）	ア ニ崎市聴力障害者福祉協会による面接の合格者 ※ 講師推薦の結果等を考慮し、合否を決定 イ 登録年度に実施される手話通訳者全国統一試験の受験 ※ 統一試験対策講座及び現任研修の受講が必須
仮登録の方法	登録支援員と同様（ボランティア保険への加入あり）
運用方法	1年毎に更新（最長3年まで延長可能） ※ 3年を超えた者の再仮登録については個別に協議
登録者数の見込み	10人程度 ※ 過去5年間の通訳Ⅱ修了者のうち、派遣事業の登録員でない者（35人）の約3割が登録することを想定
③ 派遣単価（謝礼）	1,000円/回
④ 交通費	派遣単価（謝礼）に含む。
⑤ 派遣対象	
活動範囲	原則市内（隣接地の場合は、個別調整あり）
活動時間	1回あたり2時間までを基本とする
対象範囲 （ア・イを満たす）	ア 聴覚障害者の社会参加や地域交流等（市民講座や交流会への参加など）に資する外出を対象とし、個人の余暇活動等（買い物や映画鑑賞など）による外出は対象としない。 イ 公費派遣の対象範囲でないこと。
派遣回数の見込み	60～90回/年間（必要予算：60,000円～90,000円） ※ 仮登録支援員一人あたり（1～1.5回/2か月）程度の派遣となるよう委託先において調整することを想定。
利用要件（利用者）	活動・支援内容等に関する簡易アンケートの作成。 ※ 仮登録支援員のスキルアップや評価等につなげる。

（必要予算額 ※ 概算：+95,000円）

○ 派遣単価（謝礼）の増： +90,000円（@1,000×9回/年×10人）

○ その他（ボランティア保険料）： +5,000円（@500×10人）

（課題・調整事項）